

オリエントナノ便り

お客様各位

拝啓 残暑の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ビックサイトで開催されております「外食ビジネスウィーク」はお陰様で盛況で、我が社の3人の若者達は「足が痛い(>_<)」と言いながら頑張っているようです。麵関係の出展が圧倒的に多く、会場はラーメン屋さんやお蕎麦屋さんのブースに試食希望のお客様がずらっと並んでいるような有様でした。しかし一番長蛇の列を作っていたのは生ビールの試飲ブースでありました！

さて前回のナノ便りに書かせて戴きました家の近くの燕たちですが、しばらくすると顔全体が嘴のような赤ちゃん燕が3羽顔をのぞかせていました。親燕がヒューッと飛んで来てご飯を運んでくると、3羽は大きな嘴を精一杯開けて大騒ぎして鳴いていました。夜になると必ずお父さん、お母さん燕が戻って来て巣の横に寄り添っており、その様子にほっこりした気持ちで帰宅する日々でした。

37℃もあった日には燕のひな達が心配で、朝も晩も一生懸命エールを送りましたが、やがて巣の中のひなが2羽になり1羽になり皆巣立って行ってしまいました。

会社の行き帰りの楽しみが無くなって淋しい気持ちでいると、ある夜巣立った3羽の燕たちが巣の横で過ごしていました。いつも話しかけて来たので私が写真を撮ろうが声を掛けようが安心した様子でいてくれました。

夜の燕たちの帰還もやがて2羽になり1羽になり、今はもう空の巣が残っているだけになりました。

そして今朝、我が家のベランダの前の電線に1羽の燕が飛んできて「パイパイ」と鳴いて飛んで行ったのです。あの巣立った燕の1羽がお別れに来てくれたのかなあと勝手に感動しました。

今回は一夏の燕物語になってしまいました。

まだまだ残暑の厳しい日が続くと思います。くれぐれもご自愛下さいますように！弊社でお手伝い出来る事がございましたらいつでもお声掛け下さい。

何卒今後とも宜しくお願い申し上げます。

敬具

平成 29 年 8 月 31 日



代表取締役 花輪麻美